

グリース試験方法

試験名	試験方法	試験概要	意味
粘度	JIS K 2283	液体が重力の作用で流動するときの抵抗の大小を表す。	粘度の高いグリースは粘着性が強いとされる。使用用途に応じた粘度選定が必要となる。
引火点	JIS K 2265	試料を加熱して小さな炎を油面に近づけたとき、油蒸気と空気の混合気体が、せん光を発して瞬間的に燃焼する最低の試料温度。	高温で使用する場合、引火点が低いと、高いものより火災の危険性が高くなる。
ちょう度	JIS K 2235	荷重、時間及び温度の規定条件において、標準円すいが試料に進入する距離。	グリースの硬さの目安、数値が大きいほどやわらかい。
滴点	JIS K 2220	グリースが半固体から液状になりかけて、その初滴が落下する時の温度。	滴点が低いと気温が高い場所では、グリースが垂れる問題が発生し易い。
塩水噴霧	JIS K 2246	金属材料またはメッキ、無機皮膜、有機皮膜を施した金属材料の耐食性を評価する試験。	防錆性能の目安、A級が錆びにくいとされる。
ぜい化点	JIS K 2207	鋼板上のグリースの薄膜が規定条件で冷却され、かつ曲げられたとき、ぜい化して亀裂を生ずる最初の温度。	低温下におけるグリースのひび割れ破壊の目安となる。